

伊賀市・名張市広域行政事務組合議会平成23年第3回定例会

1. 開催日 平成23年11月24日
2. 場所 伊賀市議会議場
3. 出席者 福田博行、川合滋、細矢一宏、空森栄幸、安本美栄子、田山宏弥、前田孝也、坂井悟、柳生大輔、北出忠良、山下松一、中本徳子、永岡禎、上田宗久
4. 欠席者 なし
5. 理事者 内保管理者、亀井副管理者、増田事務局長、塚脇代表監査委員、西岡事務局企画総務参事、西堀事務局企画幹事、山本事務局企画参事、夏秋事務局企画幹事、藤山事務局企画幹事、松本事務局土木衛生農林参事、川口監査事務局長、奥永事務局出納参事、澤田事務局総務幹事、島川事務局衛生農林参事、橋本事務局衛生農林参事、西森事務局衛生農林幹事、森田事務局出納幹事、服部事務局衛生農林幹事、久保副参事、植田主幹、井上農業共済事業課長、城総務課長
6. 事務局 森本局長、森本参事兼議事課長、中矢議事調査係長
7. 案件
  1. 議席の指定について
  2. 会期決定について
  3. 会議録署名議員の指名について
  4. 議長の辞職について
  5. 議長の選挙について
  6. 議案第16号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について  
上 程 ——採 決
  7. 議案第17号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計歳入歳出決算の認定について  
上 程 ——採 決
  8. 議案第18号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について  
上 程 ——採 決
  9. 議案第19号 平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）  
上 程 ——採 決
  10. 議案第20号 平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計補正予算（第1号）  
上 程 ——採 決
  11. 議案第21号 伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済条例の一部改正について  
上 程 ——採 決

12. 議案第22号 監査委員の選任について

上 程 —— 採 決

13. 報告第1号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合公営企業会計の資金不足比率の報告について

(午後 2時00分 開会)

議 長 (柳生大輔君)

これより平成23年第3回伊賀市・名張市広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日ただいままでの出席議員数は14名、会議は成立しました。

お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

そのように取り扱うことにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (柳生大輔君)

ご異議なしと認めます。

よって、そのように取り扱うことに決しました。

議事に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。

10月6日付で吉住美智子議員から辞職願が提出され、閉会中でありましたので、地方自治法第126条の規定により、同日付で議長において辞職を許可しました。

これに伴い、同日名張市議会において、伊賀市・名張市広域行政事務組合議会議員の選挙が行われ、細矢一宏議員が当選されておりますのでご報告いたします。

また、地方自治法第180条第1項の規定による専決処分事項概要について、お手元に配付のとおり報告がございましたので、ご了承願います。

この際、管理者から発言を求められておりますので、これを許可します。

管理者。

管 理 者 (内保博仁君)

一言ごあいさつを申し上げます。

朝夕の寒さもひとしお厳しくなっておりまして、師走を感じさせられるきょうこのごろでございます。

本日は平成23年第3回伊賀市・名張市広域行政事務組合議会定例会の開催をお願いさせていただきましたところ、議員の皆さん方には公私何かとご多用の中、ご出席を賜りまして、まことにありがとうございます。

また、平素は当組合の運営並びに事業の推進につきまして、格別のご高配とご指導を賜っておりますこと、深く御礼を申し上げます。

さて、今回名張市議会議員の役員改選によりまして、当組合議会の議員に新し

くご就任をいただきました細矢一宏議員さんには、ご就任をお喜び申し上げますとともに、これまでご就任をいただいております議員の皆さん方ともども、今後の当組合の議会運営並びに当組合事業の推進に格別のご高配を賜りまよう、よろしくお願いを申し上げたいと存じます。

さて、本日の定例会におきまして、平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計及び伊賀食肉センター特別会計並びに農業共済事業特別会計の歳入歳出決算の認定につきまして、また平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計及び伊賀食肉センター特別会計補正予算及び農業共済条例の一部改正について、そして議員選出の監査委員の選任について、合計7議案と報告事項1件を提出させていただいております。

よろしくご審議を賜りますようお願いを申し上げまして、開会に当たりましてのごあいさつとさせていただきます。

議 長 （柳生大輔君）

これより議事に入ります。

日程第1 議席の指定についてを議題といたします。

今回、ご当選されました細矢一宏議員の議席は、お手元に配付のとおり指定いたします。

次に、日程第2 会期決定についてを議題といたします。

本定例会の会期は本日1日と定めたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （柳生大輔君）

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日と決しました。

次に、日程第3 会議録署名議員の指名についてを議題といたします。

会議規則第68条の規定により、本職において、

4番 空森栄幸議員、6番 田山宏弥議員

の両議員を指名いたします。

暫時休憩をいたします。

（午後 2時04分 休憩）

---

（午後 2時05分 再開）

副 議 長 （安本美栄子君）

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

ただいま、議長の柳生大輔さんから議長の辞職願が提出されております。

この際、議長の辞職についてを日程に追加し、議題とすることにご異議ござい

ませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副 議 長 (安本美栄子君)

ご異議なしと認めます。

よって、この際、議長の辞職についてを日程に追加し、議題といたします。

辞職願の朗読願います。

議 事 課 長 (森本一生君)

辞職願。私このたび都合により伊賀市・名張市広域行政事務組合議会議長の職を辞したいので、許可くださるようお願いいたします。平成23年11月24日。伊賀市・名張市広域行政事務組合議会議長、柳生大輔。伊賀市・名張市広域行政事務組合議会副議長、安本美栄子様。以上でございます。

副 議 長 (安本美栄子君)

お諮りいたします。

柳生大輔さんの議長の辞職を許可することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副 議 長 (安本美栄子君)

ご異議なしと認めます。

よって、柳生大輔さんの議長の辞職を許可することに決しました。

暫時休憩いたします。

(午後 2時06分 休憩)

---

(午後 2時06分 再開)

副 議 長 (安本美栄子君)

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

この際、柳生大輔さんから発言を求められておりますので、これを許可いたします。

柳生大輔さん。

9 番 (柳生大輔君)

議長職を辞するに当たりまして、一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

昨年11月に申し合わせにより、また皆さんのご賛同をいただく中、当組合議会の議長に就任させていただくことができました。ただ、約1年間の議長職ということで、特にこれといったこともできず、ただ今日を迎えたにすぎないと考えておるところでございます。しかしながら、無事議長職を全うさせていただきましたのは、ひとえに当議会議員の大きなご協力のたまものと感謝を申し上げる次第でございます。

ご案内のとおり、当議会は農業関係、あるいはまた食肉関係が主たる事業とい

うことでございますが、今後は新しい議長さんのもとで、伊賀市・名張市両議会の組合議会において、効果効率のある事業については積極的に取り組んでいただき、あるいはまた両市の利益につながる事業について幅広く取り組んでいただきたいと思いますところでございます。

どうぞ当組合議会がさらに発展的議会となりますことを心から念願をいたしまして、議長退任の言葉にかえさせていただきたいと存じます。皆さん、どうもありがとうございました。（拍手）

副 議 長 （安本美栄子君）

ただいま、議長が欠員となりました。

お諮りいたします。

この際、議長の選挙についてを日程に追加し、選挙を行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副 議 長 （安本美栄子君）

ご異議なしと認めます。

よって、この際、議長の選挙についてを日程に追加し、選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副 議 長 （安本美栄子君）

ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法につきましては、指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

本職において指名いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副 議 長 （安本美栄子君）

ご異議なしと認めます。

よって、本職において指名することに決しました。

議長に福田博行さんを指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました福田博行さんを議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

副 議 長 （安本美栄子君）

ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました福田博行さんが議長に当選いたしました。  
ただいま当選されました福田博行さんが議場におられますので、本席から会議規則第29条第2項の規定により当選の告知をいたします。

この際、福田博行さんの発言を許可いたします。

福田博行さん。

1 番 (福田博行君)

ただいま皆さん方のご高配によりまして、当組合議会の議長に就任をさせていただくことになりました。つきましては、この組合議会に与えられた職務というものを十分に認識した上で、議長という役職を全力をもって全うしたいと、このように考えているところであります。どうか皆さん方におかれましては、さらなるご指導、ご鞭撻をよろしく願いをいたしまして、就任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。(拍手)

副議長 (安本美栄子君)

議長と交代をいたします。

暫時休憩といたします。

(午後 2時11分 休憩)

---

(午後 2時12分 再開)

議長 (福田博行君)

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

日程を順次繰り下げ、日程第4を第6として、議案第16号を議題といたします。

当局の説明を求めます。

管理者。

管理者 (内保博仁君)

ただいま上程をいただきました議案第16号 伊賀市・名張市広域行政事務組合平成22年度一般会計歳入歳出決算の認定につきましてご説明を申し上げます。

本議案は別冊の決算書に平成22年度決算に係る主要施策の成果説明書並びに監査委員の決算審査意見書を添えまして認定をお願いするものでございます。

決算の概要でございますが、歳入総額が5,370万3,537円、歳出総額が5,235万5,630円で、歳入歳出差し引き残額は134万7,907円となっております。

詳細につきまして、出納参事よりご説明を申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

議長 (福田博行君)

出納参事。

事務局

出納参事 (奥永悦子君)

出納参事の奥永でございます。どうぞよろしくお願いたします。

それでは、議案第16号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算につきまして、事項別明細書によりご説明申し上げます。

歳入からご説明申し上げますので、決算書の30、31ページをごらんください。第1款分担金及び負担金でございますが、第1項分担金、第1目市分担金は、予算現額2,035万8,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の2,035万8,000円でございます。これは歳出の議会費及び総務費の一般管理費の支出に係る伊賀市と名張市の分担金でございます。両市の分担金の詳細につきましては、52ページ上段にも記載してございますが、人口割によりまして、伊賀市が1,116万1,560円、名張市が919万6,440円でございます。

第2款使用料及び手数料、第1項使用料、第1目総務使用料は、予算現額15万4,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の18万1,250円で、青山ゲートボール場の使用料でございます。

第3款財産収入、第1項財産運用収入、第1目利子及び配当金は、予算現額941万9,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の942万5,646円で、伊賀地区ふるさと市町村圏基金で保有しております国債及び預金の運用による利子収入でございます。

同款同項第2目基金運用収入は、予算現額1,205万3,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の1,205万3,600円で、伊賀地区ふるさと市町村圏基金で保有しておりました国債の売却益でございます。

第4款繰入金、第1項基金繰入金、第1目伊賀地区ふるさと市町村圏基金繰入金でございますが、これは歳出のふるさと振興事業費のうち、伊賀線活性化促進事業の支出に充てるために1,000万円の繰り入れを行ったものでございます。

第5款第1項第1目繰越金は、平成21年度の決算剰余金で168万5,041円でございます。

以上、歳入合計は、予算現額5,366万9,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の5,370万3,537円でございます。

次に、32、33ページからの歳出をご説明申し上げます。第1款第1項第1目議会費は、予算現額47万3,000円に対しまして、支出済み額35万8,770円で、執行率は75.8%でございます。支出の内容は備考欄記載のとおり、細目番号1、議員報酬及び細目番号616、議事録作成委託料などの議会運営経費でございます。

第2款総務費、第1項総務管理費は、予算現額5,319万6,000円に対し

まして、支出済み額は5,199万6,860円で、執行率は97.7%でございます。

第1目一般管理費の支出済み額は1,953万8,555円で、支出の主な内容は備考欄の記載のとおり、細目番号2、特別職人件費は、特別職及び公平委員会委員、並びに監査委員報酬の8万1,300円、細目番号3、職員人件費は、事務局職員2名分の人件費1,857万9,161円を、細目番号102、一般管理経費は、伊賀ブロック広域消防運営計画策定委員会委員報酬10万2,000円と事務用品などの一般事務経費を合わせまして87万8,094円を支出いたしました。

続きまして、第2目ふるさと振興事業費の支出済み額は3,245万8,305円で、支出の主な内容は細目番号618、ふるさと振興事業推進経費は、支出済み額1,778万5,449円で、35ページに記載しておりますとおりに、臨時職員1名に係る賃金と保険料を合わせて156万7,767円、広報紙の印刷製本費60万1,634円、名張市への広報掲載負担金74万5,295円、伊賀地区ふるさと市町村圏基金積立金1,404万9,000円などを支出いたしました。

細目番号619、情報化推進事業では、住民基本台帳カード多目的利用促進に係る電算機保守点検委託料が150万5,084円、サーバー設置場所使用料44万1,000円など合わせて197万6,629円を支出いたしました。

細目番号621、広域的振興支援事業では、伊賀地区ふるさと市町村圏振興事業補助金といたしまして、エコツアー、炭焼き体験事業など3団体への補助金と伊賀地区駅伝競走大会補助金の合わせて90万円を支出いたしました。

細目番号622、秘蔵の国交流推進事業では、昨年10月に伊賀市において実施いたしました伊賀の国探訪ツアーの経費として、自動車借り上げ料及び入場料など合わせて20万60円を支出いたしました。

細目番号623、広域連携調査研究事業では、本年1月に開催いたしました広域連携フォーラム2011の講演会経費として、講演委託料など合わせて49万3,630円を支出いたしました。

次に、細目番号628、伊賀線活性化促進事業では、伊賀鉄道株式会社に広域的支援として1,000万円を補助いたしました。細目番号630、ふるさと振興推進事業では、青山ゲートボール場の施設維持管理委託料102万5,553円など合わせて110万2,537円を支出いたしました。

36、37ページをごらんください。歳出合計は、予算現額5,366万9,000円に対しまして、支出済み額5,235万5,630円で、執行率は97.6%でございます。

本年度の歳入合計から歳出合計を差し引きました残額は、先ほど市長の方が



らもご説明申し上げましたように134万7,907円でございます。

なお、38ページには実質収支に関する調書を、48、49ページには財産に関する調書を添付しております。これらをご確認いただきまして、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

以上で平成22年度一般会計歳入歳出決算の説明を終わらせていただきます。

議 長 （福田博行君）

この際、監査委員の出席を求めていますので、決算審査の概要について説明を求めます。

監査委員。

監査委員 （塚脇直樹君）

ただいま上程されています平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計の歳入歳出決算について、審査の結果をご報告申し上げます。

審査は、去る8月29日に実施いたしました。審査に当たりましては、担当職員から執行状況について概要を聴取いたしますとともに、歳入歳出決算書及び附属書類について証書類のほか、関係諸帳簿などを精査いたしました。いずれも計数に誤りがなく、正確に処理され、関係法令に準拠して作成されていると認められます。

決算状況であります。歳入決算額が5,370万3,537円に対し、歳出決算額は5,235万5,630円となり、歳入歳出差し引き134万7,907円の黒字となっております。

今年度におきましても、ホームページ伊賀の国や、広報紙「ふるさとい〜な」などによる情報発信や証明書自動交付機の保守管理など情報化推進事業、地域おこしやまちづくり団体への助成などの広域的振興事業、伊賀の国探訪ツアーなど秘蔵の国交流事業、通勤通学や観光客の交通手段である伊賀鉄道の存続と利用促進を図る伊賀線活性化促進事業を実施し、伊賀広域圏の活性化に努められました。

平成23年度からは広域行政事務組合の担う役割も大幅に見直されたところでありますが、広域的な視点で伊賀地域全体の連携や、活力を図る要としての役割を一層期待するところであります。

以上、簡単ではございますが審査報告とさせていただきます。

なお、審査の詳細につきましては別冊意見書のとおりでありますので、ごらんいただきたいと存じます。

議 長 （福田博行君）

説明に対し、ご質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）

質疑なしと認めます。

よって、討論に入ります。

ご意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

ご意見なしと認めます。

よって、採決に入ります。

本案に対し、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議 長 (福田博行君)

全会一致であります。

よって、議案第16号は、認定されました。

次に、日程第5を第7とし、議案第17号を議題とします。

当局の説明を求めます。

管理者。

管 理 者 (内保博仁君)

ただいま上程をいただきました議案第17号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計歳入歳出決算の認定につきましてご説明申し上げます。

本議案は、別冊の決算書に平成22年度決算に係る主要施策の成果説明書並びに監査委員の決算審査意見書を添えまして認定をお願いするものでございます。

決算の概要でございますが、歳入総額5,015万6,656円に対しまして、歳出総額が4,884万2,243円で、歳入歳出差し引き額は131万4,413円となっております。

決算に係る平成22年度中の主要施策につきましては、別冊の成果説明書をごらんいただきたいと存じます。

なお、詳細につきましては、出納参事よりご説明申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

議 長 (福田博行君)

出納参事。

事 務 局

出 納 参 事 (奥永悦子君)

それでは、議案第17号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計の歳入歳出決算につきまして、事項別明細書により歳入からご説明申し上げます。

決算書の40、41ページをごらんください。第1款分担金及び負担金、第1項分担金、第1目市分担金は、予算現額2,553万3,000円に対しまして、

調定額、収入済み額とも同額の2,553万3,000円でございます。分担金の明細は52ページにも掲載しておりますが、伊賀市が分担率75%で1,914万9,750円、名張市が分担率25%で638万3,250円でございます。

恐れ入りますが、40、41ページにお戻りください。同じく第1款第2項負担金、第1目市負担金は、予算現額541万1,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の541万346円でございます。これは、伊賀市への職員派遣に伴う負担金でございます。

第2款使用料及び手数料、第1項使用料、第1目伊賀食肉センター使用料は、予算現額1,503万円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の1,556万円でございます。

第3款財産収入、第1項財産運用収入、第1目利子及び配当金は、予算現額3万2,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の1万3,692円で、備考欄記載のとおり、食肉センター施設整備基金の預金利子でございます。

第4款第1項第1目繰越金は、予算現額315万円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の315万728円で、これは平成21年度の決算剰余金でございます。

第5款諸収入、第1項雑入、第1目雑入は、予算現額39万2,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の38万8,890円でございます。その内訳は、備考欄に記載してございますように、枝肉確認票発行業務手数料並びに牛DNAサンプル採取委託料などでございます。

以上、歳入合計は、予算現額4,954万8,000円に対しまして、調定額、収入済み額とも同額の5,015万6,656円でございます。

次に、歳出をご説明申し上げますので、42、43ページをお開きください。第1款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費は、予算現額4,944万8,000円に対しまして、支出済み額は4,884万2,243円で、執行率は98.8%でございます。

支出内容は、備考欄の細目番号3、職員人件費では、センター職員3名と事務局職員1名の計4名分の給与及び手当などで3,031万2,572円を支出し、細目番号102、一般管理経費では、業務嘱託員1名に係る報酬が205万2,000円、臨時職員3名の作業員賃金319万4,593円、水道、電気料金などの光熱水費326万2,795円、浄化槽の施設設備保守点検委託料250万8,345円、廃棄物処理委託料357万735円など、合計で1,852万9,671円を支出いたしました。

第2款予備費は10万円を計上いたしておりましたが、予備費から充当はいたしておりませんので、全額不用額となっております。

以上、歳出合計は、予算現額4,954万8,000円に対しまして、支出済み

額は4,884万2,243円で、執行率は98.6%でございます。

当年度の歳入合計から歳出合計を差し引きいたしました残額は131万4,413円でございます。

なお、46ページには実質収支に関する調書、48、49ページには財産に関する調書を添付しておりますので、これらをご確認いただきまして、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

以上で平成22年度伊賀食肉センター特別会計決算の説明を終わらせていただきます。

議 長 (福田博行君)

この際、決算審査の概要について監査委員の説明を求めます。

監査委員。

監査委員 (塚脇直樹君)

ただいま上程されています平成22年度伊賀食肉センター特別会計の歳入歳出決算について、審査の結果をご報告申し上げます。

審査は、去る8月29日に実施いたしました。審査に当たりましては、担当職員から執行状況について概要を聴取いたしますとともに、歳入歳出決算書及び附属書類について証書類のほか、関係諸帳簿などを精査いたしました。いずれも計数に誤りがなく、正確に処理され、関係法令に準拠して作成されていると認められます。

決算の状況でございますが、歳入決算額が分担金、使用料など5,015万6,656円に対し、歳出決算額は人件費など4,884万2,243円となり、歳入歳出差し引き131万4,413円の黒字となっております。

本年度の屠畜処理頭数は前年度より76頭少ない1,042頭で、年々減少傾向にあり、経営状況は厳しく、両市の分担金は増加しています。また、施設の老朽化も著しいなど課題も多くあることから、引き続きこれらの諸課題の解決に向け努められるよう期待するところであります。

以上、簡単ではございますが審査報告とさせていただきます。

なお、審査の詳細につきましては別冊意見書のとおりでありますので、ごらんいただきたいと存じます。

議 長 (福田博行君)

説明に対し、ご質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

質疑なしと認めます。

よって、討論に入ります。

ご意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

ご意見なしと認めます。

よって、採決に入ります。

本案に対し、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議 長 (福田博行君)

起立全会一致であります。

よって、議案第17号は、認定されました。

次に、日程第6を第8とし、議案第18号を議題とします。

当局の説明を求めます。

管理者

管 理 者 (内保博仁君)

ただいま上程をいただきました議案第18号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済事業特別会計決算の認定につきましてご説明を申し上げます。

本議案は、別冊の決算書に平成22年度決算に係る主要施策の成果説明書並びに監査委員の決算審査意見書を添えまして認定をお願いするものでございます。

決算の概要でございますが、各共済事業勘定総合いたしまして、予算額2億7,623万1,000円に対しまして、収入決算額は2億5,328万7,600円、支出決算額は2億5,230万766円で、農作物、家畜、畑作物並びに園芸施設共済勘定を合わせまして、98万6,834円の当年度事業剰余金が生じております。

決算の詳細につきましては、出納参事からご説明を申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。

議 長 (福田博行君)

出納参事。

事 務 局

出 納 参 事 (奥永悦子君)

議案第18号 平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済事業特別会計の決算をご説明申し上げます。

初めに、事業の概要につきまして少しだけ触れさせていただきます。その後決算をご説明申し上げます。よろしくお願いたします。

決算書18ページをごらんください。7の事業報告書でございます。①概況のうち、①農作物共済の状況でございますが、水稻につきましては、厳しい農業情勢の中で年々引受面積が減少しておりましたが、農業者戸別所得補償制度の導入

の影響などによりまして、今年度の引受面積は前年度に比べ1.3%増の46万7,979アールとなりました。被害状況でございますが、7月下旬から気温が高く日照に恵まれ生育は順調に推移したものの、山間部においてイノシシ、シカなどの獣害が発生しましたことから、179名の加入者に総額1,265万8,377円の共済金を支払いました。作況指数は全国平均98、三重県が100、伊賀地域は99の平年並みとなっております。また麦の23年度の引受面積は前年度に比べ0.5%増の4万8,547アールとなっております。22年度の被害は土壌湿潤害によるものが大きく、また、一部の地域で獣害が発生したことなどから、一筆及び災害収入方式を合わせて、ここ数年で一番大きな被害規模となり、72名の加入者に総額1,405万9,936円の共済金を支払いました。

次に、②の家畜共済事業でございますが、引き受け頭数は5,306頭で、内訳は乳牛と肥育牛などが前年度に比べ2.7%減の3,563頭、そして、本年度から新規に肉豚1,743頭を引き受けております。事故の状況でございますが、死亡及び廃用事故は前年より8.1%多い160頭となり、2,614万1,875円の共済金を支払い、また病傷事故では前年より13.1%多い2,129頭となり、2,237万3,457円の共済金を支払いました。いずれの増加も夏場の気温の上昇が長く続いたことなどが影響したものと思われまます。また、損害防止事業として、予防衛生措置並びに連合会への業務委託を例年どおり実施いたしました。

次に、③の畑作物共済事業、大豆でございますが、22年度の引受面積は前年度に比べ36.4%増の2万4,745アールとなりました。また、被害は一部の地域で獣害及び土壌湿潤害が発生し、21年産の全相殺方式及び22年産の一筆及び半相殺方式を合わせまして26名の加入者に総額809万2,323円の共済金を支払いました。

次に、④の園芸施設共済でございますが、引受戸数は81戸、引受頭数は287頭、引受面積は前年度に比べ0.6%減の1,223アールで、年々減少傾向にあります。被害は春の突風によるもので、6名の加入者に総額26万5,301円の共済金を支払いました。

19ページに、②議会議決事項、③行政官庁認可事項などを記載しております。また、20、21ページには、ただいま概況を説明いたしました各共済の引受実績及び被害状況などを記載しておりますので、後ほどごらんいただきますようお願いいたします。

それでは、農業共済事業に係る決算をご説明申し上げます。

恐れ入りますが、14ページにお戻りください。1の決算報告書でございます。農業共済事業の経理は農業共済条例第147条の規定によりまして、農産物、家畜、畑作物、園芸施設及び業務の5つの勘定に区分しております。

①収益的収入及び支出でございますが、上段の収入の表、農作物共済勘定では予算額3,825万2,000円に対しまして、収入決算額は3,651万1,955円で、予算額に比べ174万45円の収入減となりました。下段の支出の表、農作物共済勘定の支出決算額は3,552万8,074円で、予算額に対する執行率は92.9%でございます。

次に、家畜共済勘定は収入予算額8,853万円に対しまして、決算額は7,402万7,099円で、予算額に比べ1,450万2,901円の収入減となりました。下段の表の支出決算額は7,392万7,187円で、予算額に対する執行率は83.5%でございます。

次に、畑作物共済勘定は、収入予算額986万7,000円に対しまして、決算額は941万8,265円で、予算額に比べ44万8,735円の収入減となりました。下段の表、支出決算額は980万34円で、予算額に対する執行率は99.3%でございます。

次に、園芸施設共済勘定は、収入予算額520万5,000円に対しまして、決算額は202万2,442円で、予算額に比べ318万2,558円の収入減となりました。下段の表、支出決算額は173万7,632円で、予算額に対する執行率は33.4%でございます。

最後に、業務勘定は、収入予算額1億3,437万7,000円に対しまして、決算額は1億3,130万7,839円で、予算額に比べ306万9,161円の収入減となりました。下段の表、支出決算額は収入決算額と同額の1億3,130万7,839円で、予算額に対する執行率は97.7%でございます。

各勘定の総合は収入、支出の表のそれぞれ一番下段の総合の欄のとおり、収益的収入決算額は、予算額2億7,623万1,000円に対しまして、決算額は2億5,328万7,600円で、予算額に比べ2,294万3,400円の収入減となりました。また、収益的支出決算額は2億5,230万766円で、予算額に対する執行率は91.3%、不用額は2,393万234円となりました。

次に、15ページ、損益計算書をご説明申し上げます。表の一番右端の総合欄によりましてご説明をさせていただきます。

初めに、1、事業収益でございます。事業収益合計はA欄のとおり2億4,332万3,614円でございます。

次に、事業費用合計はB欄のとおり2億5,220万1,461円で、事業収益合計から事業費用合計を差し引きました当年度の事業損失はC欄のとおり887万7,847円でございます。

次に、事業外収益合計はD欄のとおり996万3,986円で、C欄の当年度事業損失の額を差し引きますと、当年度総利益、E欄でございますけれども、108万6,139円となりました。その内訳は、農作物共済勘定で98万5,04

5 円の利益、家畜共済勘定で 9 万 9,912 円の利益、畑作物共済勘定で 3 万 1,769 円の損失、園芸施設共済勘定で 2 万 8,810 円の利益、事業勘定で 9 万 8,141 円の利益がございました。

次に、表 3 の剰余金計算書をご説明申し上げます。

ただいま損益計算書で申し上げましたように、農作物、家畜、園芸施設の各共済勘定で利益が生じた一方で、畑作物共済勘定で損失が発生しておりますが、総合いたしますと当年度剰余金は総合欄記載のとおり、合計で 9 万 8,834 円となりました。

次に、16 ページをお開きください。4、剰余金処分及び不足金処理計算書でございます。剰余金処分計算書の①の当年度未処分剰余金は、先ほど申し上げましたように、3 つの勘定科目で剰余金が発生しております。

次に、②の剰余金処分額でございますが、①の農作物共済勘定の剰余金は、水稻の特別積立金へ 9 万 3,881 円を積み立て、②の家畜共済勘定、④の園芸施設共済勘定では、法定積立金と特別積立金にそれぞれ剰余金の 2 分の 1 を積み立てることとし、農業共済条例の規定に基づきまして決算認定をいただいた後、積み立ての処分をさせていただきます。

次に、その下の表は不足金処理計算書でございます。①の当年度未処理不足金は、畑作物共済勘定の大豆で 3 万 1,769 円の不足金が生じておりますので、②の未処理不足金処理額は、従前から積み立てております法定積立金から不足金額全額を補てんさせていただきまして予定でございます。

次に、17 ページ、5 の貸借対照表につきまして、右端の総合欄によりましてご説明をさせていただきます。

資産でございますが、1、流動資産に 2 の固定資産を合算した資産合計は 8 億 7,664 万 6,499 円でございます。

次に、3、流動負債に 4 の固定負債を合算した負債合計は 4 億 7,099 万 8,728 円でございます。

次に、5 の資本の資本計は 4 億 5,641,921 円で、表の一番下段の負債資本合計は 8 億 7,664 万 6,499 円となり、先ほど申し上げました表の中ほどの資産合計と一致しております。

次に、その下の表、6 の財産目録につきましては、貸借対照表を一覧表にしたものでございますので、説明を省略させていただきます。

以上、平成 22 年度の伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済事業特別会計の決算説明とさせていただきます。

なお、22 ページから 24 ページには収益費用の明細書、25 ページから 27 ページには貸借対照表明細書を添付しております。これらの資料もご確認いただきまして、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。



議 長 （福田博行君）

この際、決算審査の概要について監査委員の説明を求めます。

監査委員。

監査委員 （塚脇直樹君）

ただいま上程されています平成22年度農業共済事業特別会計の決算について、審査の結果をご報告申し上げます。

審査は、去る8月29日に実施いたしました。審査に当たりましては、担当職員から執行状況について概要を聴取いたしますとともに、決算報告、財務諸表及び附属書類について、証書類のほか関係諸帳簿を精査いたしました。いずれも計数に誤りがなく正確に処理され、関係法令に準拠して作成されていると認められます。

平成22年度の決算状況でございますが、各共済勘定及び事業勘定の合計で事業収益決算額は2億4,332万3,614円に対し、事業費用決算額は2億5,220万1,461円となり、事業収支では887万7,847円の赤字となっておりますが、事業外収益を加えた決算額では98万6,834円の黒字となっております。

各共済勘定別に見ますと、畑作物共済勘定において、獣害や土壌湿潤害による発芽不良等の被害により、支払い共済金が前年度より30%増加したことから38万1,000円余の赤字が生じていますが、その他の共済勘定においては黒字となっております。

このほか、農作物共済において、農家の戸別所得補償制度に伴い水稻の共済引受面積が1.3%増加したこと、長雨に伴う土壌湿潤による麦の被害が多く発生し、支払い共済金が前年度の約3.7倍に増加したことや、家畜共済において肉豚の引受を実施したこと等が本年度の主な特徴でございます。

以上が決算及び事業の概要でございますが、近年、異常気象や鳥獣被害の増加に伴い、農業共済制度の役割はますます重要となっていることから、損害防止事業など地域の実情に即した施策を推進し、農家の理解が一層進むよう期待するところでございます。

以上、簡単ではありますが審査報告とさせていただきます。

なお、審査の詳細につきましては別冊意見書のとおりでありますので、ごらんいただきたいと存じます。

議 長 （福田博行君）

説明に対し、ご質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）

質疑なしと認めます。

よって、討論に入ります。

ご意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長 (福田博行君)

意見なしと認めます。

よって、採決に入ります。

本案に対し、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議長 (福田博行君)

全会一致であります。

よって、議案第18号は、認定されました。

次に、日程第7を第9とし、議案第19号を議題とします。

当局の説明を求めます。

管理者。

管理者 (内保博仁君)

ただいま上程いただきました議案第19号は平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)でございます。

今回の補正予算(第1号)につきましては、広域広報紙の発行経費等の増額によりまして、予算総額は歳入歳出それぞれ既決予算額に104万7,000円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ2,213万5,000円にしようとするものでございます。

詳細につきましては事務局長から説明を申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長 (福田博行君)

事務局長。

事務局長 (増田政美君)

失礼いたします。議案第19号 平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)の細部につきましてご説明申し上げます。

お手元の補正予算書の2ページをごらんいただきたいと存じます。今回の補正につきましては、既決の歳入歳出予算の総額2,108万8,000円に歳入歳出それぞれ104万7,000円を増額し、補正後の額を2,213万5,000円にするものでございます。

補正の主な内容につきまして、事項別明細書の歳出からご説明申し上げますので、10ページ、11ページをごらんいただきたいと存じます。まず、第2款総務費、第1項総務管理費、第2目伊賀市・名張市広域行政圏振興整備事業費では、補正額の増減はございませんが、右端の説明欄記載のとおり、細目番号618、

伊賀市・名張市広域行政圏振興整備事業推進経費におきまして、広域広報紙の発行のため印刷製本費などで25万6,000円増額し、積立金では広報紙の発行などによりまして、基金への積立金を45万6,000円減額させていただいております。

次に、細目番号621、広域的振興支援事業では、伊賀地区駅伝競走大会開催の補助金として20万円を増額させていただいております。

次に、第3款第1項第1目の予備費でございますが、補正予算に伴います歳入への繰越金の計上によりまして、繰越金と同額の104万7,000円を事業を補完する経費として予備費に計上させていただいております。

続きまして、歳出に対応する財源でございます歳入をご説明申し上げますので、ページ戻っていただきまして8ページ、9ページをごらんください。第4款第1項第1目繰越金でございますが、平成22年度からの繰越金が134万7,000円と決定いたしましたので、既決予算額との差額104万7,000円を増額させていただいたものでございます。

以上、平成23年度一般会計補正予算（第1号）の説明を申し上げます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議 長 （福田博行君）

説明に対しご質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）

質疑なしと認めます。

よって、討論に入ります。

ご意見ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）

意見なしと認めます。

よって、採決に入ります。

本案に対し、可決することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

議 長 （福田博行君）

全会一致であります。

よって、議案第19号は、可決されました。

次に、日程第8を第10とし、議案第20号を議題といたします。

当局の説明を求めます。

管理者。

管 理 者 （内保博仁君）

ただいま上程をいただきました議案第20号は平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計補正予算（第1号）でございます。

今回の補正予算(第1号)につきましては、職員人件費等の増額によりまして、予算総額は歳入歳出それぞれ既決予算額に356万8,000円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ5,494万円にしようとするものでございます。

詳細につきましては事務局長から説明を申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（福田博行君）

事務局長。

事務局長（増田政美君）

伊賀食肉センター特別会計補正予算（第1号）をご説明申し上げます前に、食肉センターの使用料に係る消費税が長期間未申告であったことに対しまして、深くおわび申し上げます。

このことは、税法を初めとする法令の知識が不足していたことが原因でありまして、担当者を初め管理職の責任は重く、深く反省しておりますとともにおわび申し上げます。

今後はこうした不適正な経理を絶対に発生させないよう研さんに励み、法令遵守の徹底と再発防止に努める所存でございますので、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

それでは、議案第20号 平成23年度伊賀市・名張市広域行政事務組合伊賀食肉センター特別会計補正予算（第1号）の細部につきましてご説明申し上げます。

お手元の補正予算書の2ページをごらんいただきたいと存じます。今回の補正は既決の歳入歳出予算の総額5,137万2,000円に、歳入歳出それぞれ356万8,000円を増額し、補正後の額を5,494万円にするものでございます。

補正の主な内容につきまして、事項別明細書の歳出からご説明申し上げますので、10ページ、11ページをごらんいただきたいと存じます。まず、第1款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費では、補正前の5,127万2,000円に356万8,000円を増額し、補正後の予算を5,484万円といたしております。

主な内容としましては、細目番号003の職員人件費におきまして、説明欄記載のとおり、職員の昇格等に伴います一般職給を66万1,000円増額いたしております。また、職員共済組合の追加負担金によりまして58万4,000円を増額しております。

次に、細目番号102、一般管理経費では、まず賠償金でございますが、牛の解体処理に係る屠畜使用料に対する消費税が課税されることになっております

が、平成元年4月の消費税導入時の免税点は3,000万で、その当時の使用料収入は3,000万円以下であったため申告義務はございませんでしたが、平成15年度の税制改正によりまして、消費税の免税点が1,000万円に引き下げられたことから、この時点で申告義務が発生したにもかかわらず、今日まで無申告であったことが平成22年度の決算事務等の処理段階で判明いたしました。先ほどもお断りいたしました、おわび申し上げたとおり、このことは法令の知識が不足していたということが最大の原因でありまして、深く反省しておわび申し上げる次第でございます。そこで、早速、判明しましてから上野税務署と協議させていただきまして、過去にさかのぼって申告するよう指導を受けました。平成17年度から平成21年度までの過去5年分の申告税額に係る無申告加算税と延滞税合わせまして、賠償金として17万9,000円を計上させていただきました。

次に、消費税でございますが、ただいま申し上げました経緯によりまして、消費税の本税につきましては、平成17年度から平成21年度分までの過去5年分と本年度納付義務のある平成22年度分につきまして、160万円を計上させていただいております。今後は、こうした不適正な経理を絶対発生させないように再発防止に努める所存でございますので、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、消費税の本税及び延滞税等は早急に税務署へ納付する必要がありましたことから、管理者の専決処分により既に納付させていただいておりますので、あわせてご理解賜りますようお願い申し上げます。

続きまして、歳出に対応する財源であります歳入をご説明申し上げますので、ページ戻っていただきまして、8ページ、9ページをごらんください。第1款分担金及び負担金、第1項分担金、第1目市分担金でございますが、職員人件費の増額と消費税の計上等で235万4,000円を増額し、補正後の額を3,293万1,000円といたしております。

次に、第4款第1項第1目繰越金でございますが、平成22年度からの繰越金が131万4,000円と決定いたしましたので、既決予算額との差額121万4,000円を増額いたしております。

以上が歳入補正の概要でございます。

なお、12ページから15ページに給与費明細書を、15ページには補正後の市分担金の明細書を掲載しておりますので、ご参照賜りたいと存じます。

以上、平成23年度伊賀食肉センター特別会計補正予算（第1号）の説明を申し上げます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議長（福田博行君）

説明に対しご質疑ありませんか。

永岡議員。

13 番 (永岡 禎君)

すみません。少し質問させていただきます。事務局長の方から大変申しわけないという言葉があったのですが、15年度、16年度の分についても申告してなかったと、この金額については幾らになってるのでしょうか。

議長 (福田博行君)

事務局長。

事務局長 (増田政美君)

15年度につきましては、3,000万円以下であったために納税義務は発生しておりません。平成16年度でございますが、計算いたしましたところ、税額としまして24万1,300円でございます。

議長 (福田博行君)

永岡議員。

13 番 (永岡 禎君)

この分、得したという言い方はおかしいんですけども、大変国に対しては迷惑かけたという部分になるんですけども、やはり、こういうことのないように、しっかりと今後努めていただきたいと思います。以上です。

議長 (福田博行君)

北出議員。

10 番 (北出忠良君)

今、事務局長の方からご説明いただきましたんで理解はいたしますけれども、これが発生、わかった時点で、それから、5月くらいですか、7月ですか、それからでも今日までかなりの期間を要しているわけございまして、そういった中で対応されてきたと、このように理解しておりますけれども。それでは、この広域の議会議員の方にどういった説明とか、いろんな報告等をしたと思うんですけども、そのこのところの経緯をもう少し詳しく報告していただだけませんか。

議長 (福田博行君)

だれが答えるの。

管理者。

管理者 (内保博仁君)

先ほども局長の方からお答えを申し上げましたように、5月に決算の調製をしておる段階で消費税についての納付の金額が納付すべき金額ではないかということで気づきをいたしまして、その後、税務署とその処理の方法等について担当部署の方で協議を重ねる中で、最終的に税務署の方の指導がございまして、先ほど局長の方から申し上げましたように、賠償金、無申告の加算税と延滞税を合わせまして17万9,000円という金額が発生したということ。このことにつ

いて、当然のことながら税務署からのご指導で納付義務があるということが発覚いたしましたので、一日も早い納付が必要でございますので、専決処分で処理をさせていただきます。この税額については既に納付をさせていただいておるといふ状況でございます。

先ほども局長の方からお断りを申し上げましたけども、こうした処理になったことについて、監督者としても深くおわびを申し上げますし、再発防止に努めてまいりたいと、このように考えておりますので、よろしくお断りを申し上げます。

議長 （福田博行君）

北出議員。

10 番 （北出忠良君）

当然、理解させていただいておりますし、こういったことは、本来、やはり払わなくてもいいお金になるわけでございます。金額的には17万9,000円ということでございますけれども、この金額が、本来は適正に処理されていれば払わなくてもいいわけでございますので、そういった責任もあるわけでございますので、それは行政、この議会、広域の方で処理されて税務署と対応されたわけですが、それに対して、この中の議会議員の組合議会の方へそういった報告とかはなかったんですかっていう趣旨のお尋ねですので、そここのところ、してなかったらしないでいいんですけれども、少なくとも、私どもとしたら、やはりいろんな問題等については、一刻も早く教えていただく。これが新聞等によって知ったというようなことでは、非常に議員としての、我々は反省すべき点あるわけでございますけれども、その点、少し残念だなあと、自分自身思ったものから、少なくともこういった事実については、速やかな議会報告があつてしかるべきと思つたわけございまして、何かおっしゃられることがあればお聞きしておきたい、このように思います。

議長 （福田博行君）

事務局長。

事務局長 （増田政美君）

失礼いたします。議員さんおっしゃられますこと、本当に身にしみて深く反省しております。このことにつきましては、早急に報告申し上げるべきでございましたが、本日の議会の少し前、お手元に23年11月24日、伊名広の川の第41号による報告文ということでお配りさせていただいておりますように、議長さんに報告させていただきましたのが11月でしたので、大変遅くなったことをおわび申し上げます。

今後、このようなことはあつてはならないのですが、こうした場合、報告事項がありましたら、速やかに報告させていただきたいと思つたので、どうぞよろしくご理解いただきますよう、お願い申し上げます。以上でございます。

議 長 （福田博行君）  
ほかに質疑はございませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）  
質疑なしと認めます。  
よって、討論に入ります。  
ご意見ありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）  
ご意見なしと認めます。  
よって、採決に入ります。  
本案に対し、可決することに賛成の方の起立を求めます。  
（賛成者起立）

議 長 （福田博行君）  
全会一致であります。  
よって、議案第20号は、可決されました。  
次に、日程第9を第11とし、議案第21号を議題とします。  
当局の説明を求めます。  
管理者。

管 理 者 （内保博仁君）  
ただいま上程をいただきました議案第21号でございますが、伊賀市・名張市広域行政事務組合農業共済条例の一部改正をいたしたいと存じます。

改正の理由及び主な内容でございますが、第3条につきまして、口蹄疫などの家畜防疫体制の強化によりまして、家畜伝染病予防法の改正に伴い、廃用に係る共済金の支払いの対象となる共済事故から家畜伝染病予防法の規定によります特別手当金、または補償金の交付される家畜となることが判明したときを、通常事故から除外されることになり、所要の改正をいたしております。

また、参考資料として一部改正の新旧対照表を配付させていただいておりますので、ご参照いただきたいと思います。

なお、この条例は、三重県知事の認可のあった日から施行することといたしております。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議 長 （福田博行君）  
説明に対しご質疑ありませんか。  
（「なし」と呼ぶ者あり）

議 長 （福田博行君）  
質疑なしと認めます。



よって、討論に入ります。

ご意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

ご意見なしと認めます。

よって、採決に入ります。

本案に対し、可決することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議 長 (福田博行君)

全会一致であります。

よって、議案第21号は、可決されました。

暫時休憩いたします。

(午後 3時19分 休憩)

---

(午後 3時19分 再開)

議 長 (福田博行君)

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

次に、日程第10を第12とし、議案第22号を議題といたします。

当局の説明を求めます。

管理者。

管 理 者 (内保博仁君)

ただいま上程をいただきました議案第22号は監査委員の選任についてでございますが、組合議員のうちから選出をされておられました監査委員さんの吉住美智子議員さんにつきましては、組合議会議員の辞任によりまして、現在は空席となっております。つきましては、組合規約第11条、第2項に基づき、後任の議員選出の監査委員に細矢一宏氏をお願いいたしたいと存じます。

細矢一宏氏は地方行政に豊富な経験と深い識見を有しておられ、まさに監査委員にふさわしい方と考えておりますので、ご同意を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

議 長 (福田博行君)

説明に対しご質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

質疑なしと認めます。

討論に入ります。

ご意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)  
ご意見なしと認めます。  
よって、採決に入ります。  
本案に対し、同意することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

議 長 (福田博行君)  
全会一致であります。  
よって、議案第22号は、同意することに決しました。  
暫時休憩いたします。

(午後 3時21分 休憩)

---

(午後 3時21分 再開)

議 長 (福田博行君)  
休憩前に引き続き会議を再開します。  
次に、日程第11を第13とし、報告第1号を議題とします。  
当局の説明を求めます。  
管理者。

管 理 者 (内保博仁君)

ただいま上程をいただきました報告第1号の平成22年度伊賀市・名張市広域行政事務組合の公営企業会計における資金不足比率につきましてご報告申し上げます。

平成22年度の伊賀食肉センター特別会計及び農業共済事業特別会計の決算に伴います資金不足比率につきまして、監査委員の審査を終えておりますので、地方公共団体の財政健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項に規定によりまして、意見書を添えましてご報告申し上げます。

公営企業会計に求められております経営健全化基準は資金不足比率が20%以下であればよいとされておりました、伊賀食肉センター特別会計及び農業共済事業特別会計でございますが、いずれの会計も報告資料のとおり資金不足額は生じないため、資金不足比率は算出されないというものでございます。

以上、ご報告を申し上げます。どうぞよろしくご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

議 長 (福田博行君)  
説明に対しご質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

質疑なしと認めます。

よって、討論に入ります。

ご意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議 長 (福田博行君)

ご意見なしと認めます。

よって、報告第1号は当局の説明のどおりご了承願います。

以上で本定例会に付議されました案件は議了しました。

平成23年第3回伊賀市・名張市広域行政事務組合議会定例会は、これをもって閉会いたします。

ご苦労さんでした。

(午後 3時24分 閉会)

---

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 柳生 大輔

議 長 福田 博行

副 議 長 安本 美栄子

署名議員 空森 栄幸

署名議員 田山 宏弥